

社会福祉法人 津山福祉会

令和5年度 事業報告

「人が好きだから 一生けんめい」

【 行動指針 】

津山福祉会の事業に従事する職員は、津山福祉会の理念に基づき次の事項を実践します。

- ご利用者を選びません。
- ご利用者を大切にし、権利擁護に努めます。
- お一人お一人の満足を目指します。
- 自己の提供するサービスに責任を持ちます。
- 自己の研鑽に努めます。
- 地域を大切にし、地域にお住いの高齢者の方、家族の方のご相談に親切に応じます。

▶ 重点項目

- * ICTの導入による業務の効率化と生産性の向上
- * 地域共生社会の実現に向けた地域づくり
- * ターミナルステージを含む高齢者の自立した生活を支援する高い専門性
- * 地域との連携
- * イノベーション ～社会福祉・介護における新たな価値の創造～
- * 地域と協働した災害体制の構築
- * 高寿園サステナブルな目標の実現

▶ サービスの質の向上

- * 見守りセンサー等の活用により個々の生活リズムに合わせたケアを行います。
- * 看取りケア指針の見直しと多職種協働によるケアとその評価システムの構築
- * 経口維持等高齢者の自立の支援に資するケア
- * 介護過程の展開に沿った根拠に基づくケア
- * 個別のニーズの把握と支援計画に基づく多職種協働
- * 担当指導者を中心としたグループによるきめ細かな新任者育成
- * 育成担当者、リーダー等役割毎の成果の検証
- * 円滑なサービス提供体制についての定期的な協議
- * 事業実施状況及び経営状態の把握と課題の検討
- * 研修の実施、受講、資格取得支援

▶ 地域との連携

- * 地域への情報発信
- * 地域センターを活用した地域交流事業の実施
- * 「運営推進協議会」の設置

▶ 生活支援事業

- * 生活支援サポーター養成事業
- * 地域のニーズ把握と生活支援サポーターのマッチング

- * リエゾンソーシャルワーカー（生活支援コーディネーター）の配置
- * 生活支援サポーター養成事業関連における他事業所との連携推進

○ 介護保険事業

新型コロナウイルスのまん延は、介護サービスの提供、従事するスタッフをとりまく環境、入居者・利用者の暮らしに大きな変化をもたらしました。そのような中、国や自治体、関係団体からの通達等に則り迅速に命と暮らしを守るルール作りを行い、安全な介護サービスの提供を継続しました。

ユニット型特別養護老人ホーム 80床 ユニット型短期入所生活介護 19床
 地域密着型通所介護 定員10名
 ふれあい交流通所サービス 定員10名 元気いきいき通所サービス 定員10名
 生活支援サポーター訪問サービス

《特別養護老人ホーム》

【運営方針】

全てのご利用者に満足して頂ける高品質の生活支援サービスを提供します。
 施設に入居しても暮らしと関わりの継続を目指します。

- * 入居者の「暮らし」の継続の実現を目指したケアを提供します。
- * 入居者個々の自己実現に対し積極的なアプローチを行います。
- * 入居者の安全で快適で健康的な生活の実現を目指したサービスを提供します。
- * 地域に親しまれる施設作りを目指し、地域と密着したサービスを提供します。

* 職員配置（令和6.3.31）

職 名	人 数	職 名	人 数
施設長	1	音楽療法士	0.4
生活相談員	1	管理栄養士・栄養士	1.6
介護士	325	調理職員	4.2
介護福祉士	(26.6)	嘱託医	0.1
介護支援専門員	2	事務員	5.2
看護職員	4.8	外国人労働者	5
機能訓練指導員	0.1	運転手・環境整備員	4.1
歯科衛生士	0.2		

※人数は常勤換算により計算

() は再掲

* 医療連携

・ 嘱託医

大海 庸世	（おおみクリニック）	隔週	木曜日回診
松下 明	（奈義ファミリークリニック）	隔週	水曜日回診
平井 龍三	（勝北診療所）	隔週	金曜日回診

・ 産業医

大海 庸世 （おおみクリニック）

・ 協力医師

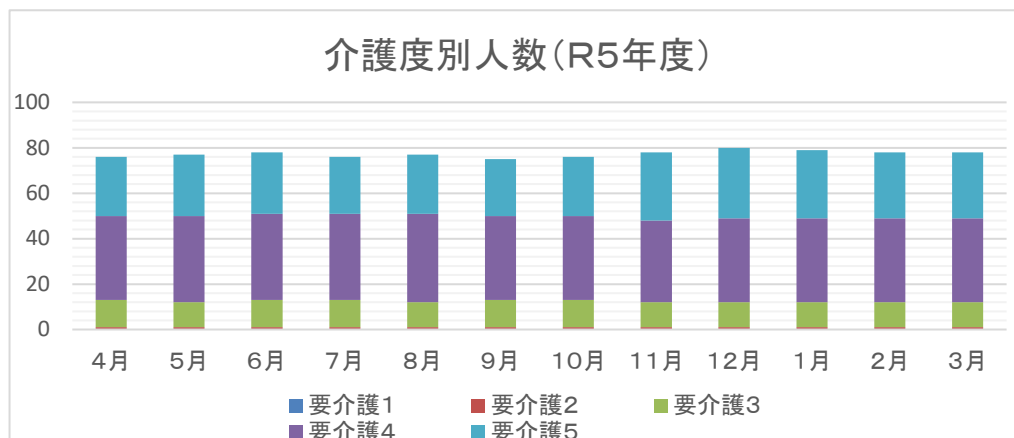
赤枝 輝明 （津山東クリニック ： 内科、泌尿器科）

- ・ 協力医療機関
積善病院 (精神科、神経科、内科、歯科)
津山第一病院 (消化器科、循環器科、整形外科等)
近光整形外科 (整形外科)
日本原病院 (内科、神経内科、循環器内科等)
- ・ 協力歯科医療機関
内田歯科クリニック

＊ リーガルサポート 竹内俊一弁護士事務所
神田労務コンサルティング
税理士法人 LEGARE

○ 入居者状況

提供年月日	入居実延べ日数（上段）／人数（下段）					
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和5年4月	0	30	360	1,072	771	2,233
	0	1	12	37	26	76
5月	0	31	341	1,142	824	2,338
	0	1	11	38	27	77
6月	0	30	352	1,079	778	2,239
	0	1	12	38	27	78
7月	0	31	355	1,080	775	2,241
	0	1	12	38	25	76
8月	0	31	355	1,131	773	2,290
	0	1	12	39	26	78
9月	0	30	296	1,064	693	2,083
	0	1	12	37	25	75
10月	0	31	324	1,109	705	2,169
	0	1	12	37	26	76
11月	0	30	325	1,027	815	2,197
	0	1	11	36	30	78
12月	0	31	341	1,064	912	2,348
	0	1	11	37	31	80
令和6年 1月	0	31	341	1,125	872	2,369
	0	1	11	37	30	79
2月	0	29	307	1,033	789	2,158
	0	1	11	37	29	78
3月	0	31	320	1,077	842	2,270
	0	1	11	37	29	78
合 計	0	366	4,017	13,003	9,549	26,935
	0	12	138	448	331	929



月別入・退居者数

令和4年度末現員	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	令和5年度末現員
74	入 居	2	3	2	2	2	1	7	6	3	1	2	6	25	74
	退 居	2	1	2	3	3	4	5	2	0	4	5	6	22	

市町村別 (R6.3.31現在)

市町村名	津山市	美作市	鏡野町	勝央町	美咲町	合 計
津山市	60	3	9	1	1	74

年齢と性別 (R6.3.31現在)

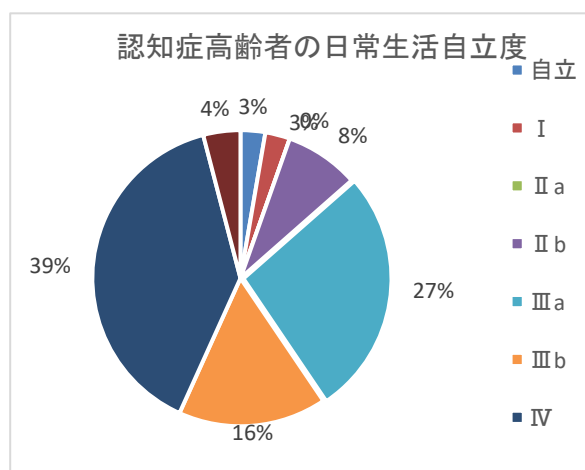
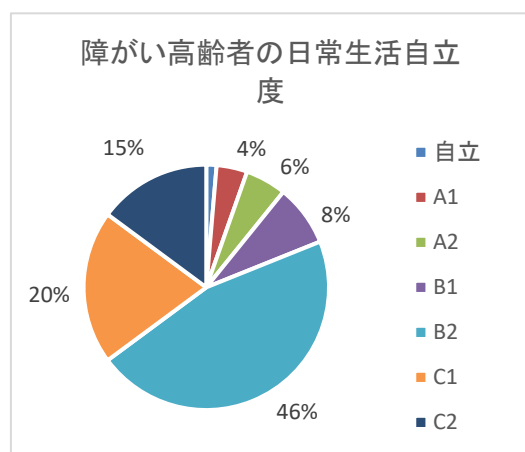
	60歳未満	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100歳以上	合計	平均年齢
男性	0	0	0	1	4	3	5	2	2	0	17	85
女性	0	0	1	0	3	9	13	20	9	2	57	89
合計	0	0	1	1	7	12	18	22	11	2	74	88

障がい高齢者の日常生活自立度 (R6.3.31現在)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	その他	合計	※その他：更新中
人数	1	0	0	3	4	6	34	15	11	0	74	

認知症高齢者の日常生活自立度 (R6.3.31現在)

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	その他	合計
人数	2	2	0	6	20	12	29	3	0	74



入居者介護状況（日常生活動作）

日常生活動作		人数	日常生活動作		人数
移動	車椅子	68	排泄	おむつ	45
	歩行（補助具あり）	4		トイレ（日中のみ）	25
	歩行	3		トイレ（常時）	5
食事	全介助	16	入浴	特浴	28
	一部介助	9		中間浴	0
	自立	45		個浴（リフト）	22
	経管栄養	5		個浴	25

在所期間（R6.3.31現在）

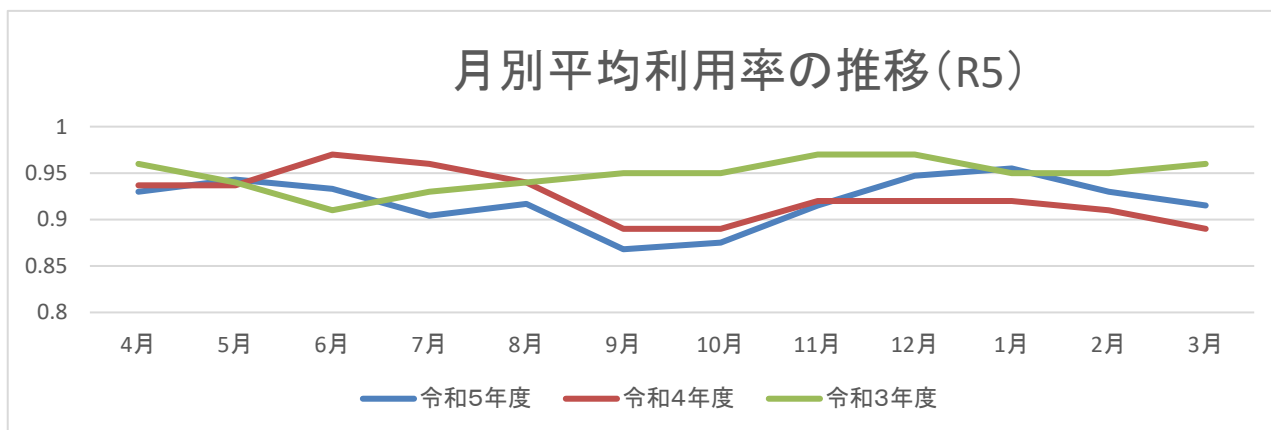
	1年未満	1年以上 ～ 3年未満	3年以上 ～ 5年未満	5年以上 ～ 10年未満	10年以上	合計	平均在所 期間
男	8	6	3	0	0	17	1年4ヶ月
女	17	18	10	8	4	57	3年1ヶ月
合計	25	24	13	8	4	74	2年8ヶ月

退居者内訳（性別）

男性	女性	合計
13	24	37

退居者内訳（区分）

死亡	入院	在宅	他施設	合計
31	5	0	1	37



《短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護》

【運営方針】

おもてなしの姿勢でお迎えして、ご利用者ご家族ともに満足・安心していただける心のこもった質の高いサービスを提供します。

在宅での生活の継続の支援を基本に、ご利用者の機能向上を目指します。

ご利用者のご家族の意向を大切に、心と身体の支えとなる支援を目指します。

- * ご利用者が望む生活の実現のための個別ケアの向上に努めます。
- * ご利用者の自立を支援し、来園時より良い状態でお帰りいただくことを目指します。
- * 心身機能の把握と危険を予測して事故を回避するケアに努めます。
- * 状態に応じてケアを見直して、適切なケアを提供します。
- * 状態の把握と異常の早期発見に努め、健康管理、感染予防策の徹底を図ります。

* 食事形態、嚥食状況、体重変化等の状態を把握し、個々にあった楽しくおいしい食事からの健康づくりを目指します。

* 職員のチームワークを重視してケアの資質向上に努めます。

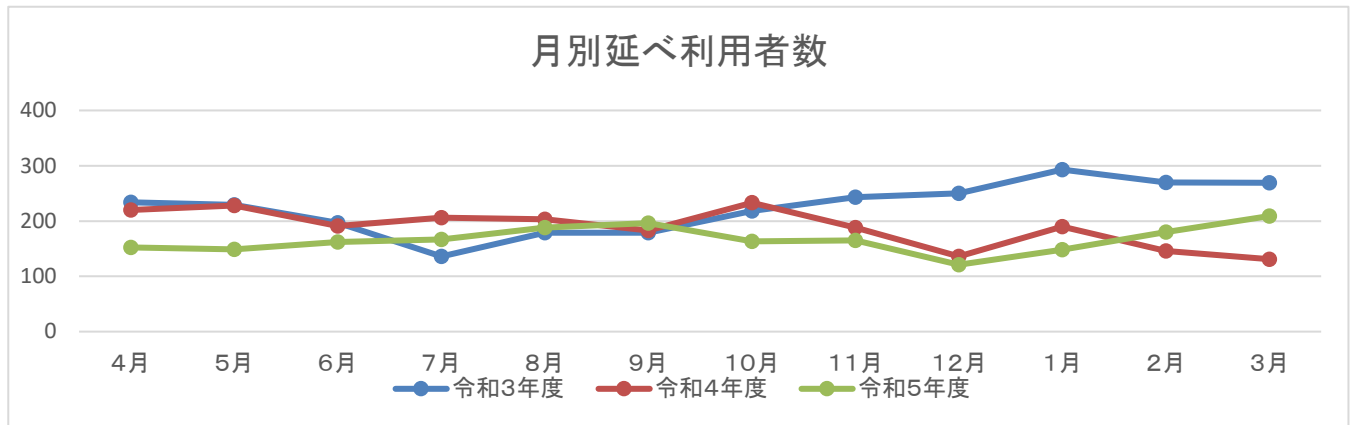
* ショート職員配置（R6.3.31）

職 名	人 数	職 名	人 数
管理者	1（特養兼務）	生活相談員	1（特養兼務）
介護士	3.8	介護支援専門員	1（特養兼務）
介護福祉士	(2.4)	看護職員・調理員	特養兼務

※人数は常勤換算により計算（ ）は再掲

○ショートステイサービス利用状況

	入所実人数（上段）／延べ日数（下段）							
	要支援1	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合 計
R5年 4月		26	22	34	44	2	24	152
		4	3	5	6	1	3	22
5月	1	22	7	54	48	11	6	149
	2	3	2	9	6	3	1	26
6月	15	22	17	57	33	5	13	162
	2	3	4	8	7	2	1	27
7月	4	13	26	62	40	7	15	167
	1	4	4	9	6	3	1	28
8月	6	24	19	70	39	16	14	188
	1	4	4	10	4	3	1	27
9月		26	24	70	33	28	15	196
		4	5	10	5	3	2	29
10月		19	29	52	15	26	22	163
		2	6	7	3	3	2	23
11月		21	46	54	16	16	12	165
		2	6	9	3	1	1	22
12月		19	15	46	10	16	15	121
		2	4	7	2	1	1	17
R6年 1月	3	21	20	50	12	26	16	148
	1	2	3	7	3	2	1	19
2月	9	19	39	59	33	15	6	180
	2	2	6	8	3	3	1	25
3月	4	22	55	54	19	46	9	209
	1	2	6	8	3	3	2	25
合 計	42	254	319	662	342	214	167	2000
	10	34	53	97	51	28	17	290



＊ ショートステイ利用の充足

- ・ 新規利用者数 26 件
- ・ 居宅サービス担当者会議出席 33 件
- ・ 新規利用前ミニカンファレンス 20 件
- ・ 緊急時のショートステイ利用の相談体制を整え、要請に応じて受入れを行いました。

住み慣れた地域で「自分らしい暮らし」が継続できるよう、丁寧なアセスメントを行い、個々のニーズに合ったサービスを提供できるよう努めました。身体機能（筋力）の維持・向上が図れるアクティビティや認知症予防を目的としたレクリエーション等のプログラムを取り入れ、楽しみながら心身の活性化が図れるよう支援しました。他事業所との情報共有・連携を密に取り、ご利用者・ご家族が安心して在宅生活が送れるよう、またコロナ感染症予防を徹底し、安心・安全なサービス提供に努めました。

＜＜地域密着型通所介護・介護予防通所介護＞＞

○ 職員配置（令和6年3月31日現在）

職名	人 数
管理者	1（特養兼務）
生活相談員	1
介護士	1
機能訓練指導員	1（特養兼務）
運転手	1

○ 定員及びサービス提供日時

- ①定 員 ： 地域密着型通所介護＋介護予防通所介護 10名／日
- ②営業日 ： 月・水・木・金曜日(12/31～1/3は除く)
- ③サービス提供時間 ： 9:30 ～ 15:30

○ 提供サービス内容

- ①送迎 ②健康チェック ③入浴 ④食事 ⑤個々に必要な身体介護
- ⑥機能訓練 ⑦アクティビティ ⑧生活相談

○ 利用者状況（令和6年3月31日現在）

①年齢と性別 (人)

性別 \ 年齢	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～	合 計
男 性	1	0	2	1	0	0	4
女 性	0	0	1	1	1	3	6
合 計	1	0	3	2	1	3	10

②介護度区分 (人)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
人 数	1	2	1	3	0	2	1	10

○ 月別利用状況（延べ利用者数）

区分 月	要支援		要介護					利用者数	
	1	2	1	2	3	4	5	合計	1日平均
4月	0	0	39	40	0	14	0	93	5.8
5月	0	0	46	49	0	13	0	108	6.0
6月	0	0	47	57	0	16	0	120	6.7
7月	6	9	51	43	0	16	0	125	7.4
8月	8	7	46	42	0	3	0	106	5.9
9月	6	6	43	29	0	13	0	97	5.7
10月	6	8	46	27	0	13	0	100	5.9
11月	8	16	44	29	0	13	0	110	6.1
12月	6	11	23	35	0	13	0	88	5.1
1月	5	9	23	32	0	11	0	80	5.0
2月	3	13	13	28	0	12	6	75	4.4
3月	4	11	13	30	0	13	8	79	4.6
合計	52	90	434	441	0	150	14	1181	5.7

《ふれあい交流通所サービス（基準緩和型）》

介護を必要としない要配慮高齢者の生きがいづくりや閉じこもり予防、自立支援に向けてふれあい交流を中心としたサービスを提供しました。

○ 定員及びサービス提供日時

①定 員 : 10名/日

②営業日 : 月・水・木・金曜日(12/31～1/3は除く)

③サービス提供時間 : 9:30～15:30

○ 月別利用状況（延べ利用者数）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
要支援1	2	2	5	4	5	4	0	0	0	0	0	0	22
要支援2	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	7
合 計	6	5	5	4	5	4	0	0	0	0	0	5	29

《元気いきいき通所サービス（短期集中型）》

こけないからだ体操を実施することでADL、IADLを向上させ、地域での社会参加や個々の目標達成、住み慣れた地域で在宅生活が継続できるよう支援を行いました。

○ 定員及びサービス提供日時

①定 員 : 10名/日

②営業日 : 火曜日(12/31～1/3は除く)

③サービス提供時間 : 9:30～12:00

○月別利用状況（延べ利用者数）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

《法人》

○ サービス調整会議 ～ご利用者の満足の為に～

1回開催／月

＊ 事業全般のサービス向上

- ・身体拘束適正化
- ・事故防止
- ・感染症及び食中毒まん延防止
- ・褥瘡ケア
- ・衛生管理
- ・苦情対応
- ・広報・行事企画
- ・地域交流事業
- ・ワーク・ライフ・バランス
- ・各委員会活動報告

＊ 委員会・班活動

全職員参加による委員会及びチームを設置し、質の向上や課題への対応、新たな取り組みをすすめました。

- ・ リスクマネジメント委員会
- ・ アクティビティ委員会
- ・ ケア向上委員会（排泄褥瘡予防・認知症ケア・看取りケアの3チーム）

※ 別紙3（委員会活動報告）

○ 組織強化

＊ 組織強化ミーティングの開催

毎月1回開催

社会保険労務士をコンサルタントとして、組織体制の強化、各部門の役割分担と連携、事業展開、地域貢献活動の構築等について検討を行いました。

- ・ 事業の方向性、各部門の役割と連携、経営者の果たす役割について
- ・ 組織体制の強化
- ・ 人材の確保、労働環境の整備
- ・ 人事評価システム

○ 「ワーク・ライフ・バランス」の推進 ～働き続けやすい事業所を目指して～

＊ 両立支援事業

- ・ おかやま子育て応援宣言企業 登録 平成28年8月1日（登録証第28008号）
- ・ 津山市ワーク・ライフ・バランス推進企業 認定 平成29年4月1日
- ・ おかやま子育て応援宣言企業「アドバンス企業」認定 令和3年12月28日
- ・ 女性活躍推進法一般事業主「えるぼし」認定 認定段階2 令和5年11月16日



・ 両立支援委員会 （委員16名）

職員が仕事と家庭の両立ができ、意欲的に働き続けられる職場環境について検討しました。

開催日	協 議 題	出席者
R5.6.5	次世代育成行動計画について	12名
R5.6.28	次世代育成行動計画について 育児短時間勤務について	10名
R6.1.30	高寿園子育て支援パンフレットについて	5名
R6.2.20	高寿園子育て支援パンフレットについて	6名

- 子どもスタッフ

長期休暇等に子どもとともに出勤し、親の職場や仕事に触れる機会を作りました。勉強の時間と遊び、行事の手伝いなどの時間を分けメリハリのある生活を送りながら、施設内に明るい笑顔を広げてくれました。



- こどもスタッフ出勤状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	4	0	4	6	0	6	4	7	4	3	4	43
延べ	2	7	0	12	54	0	6	9	13	15	9	25	152

- * メンタルヘルスケア（心の健康づくり）

- ・メンタルヘルスミニ講座 毎月1回

- ・ストレスチェックの実施

令和5年10月1日～10月31日 実施者 11名

結果について産業医と共有し、職員のストレスをサポートする体制を整えました。

- * ハラスメント対策の強化

- ・職場におけるハラスメントを防止するため、事業所の責務、職員が遵守すべき事項を周知啓発を行いました。

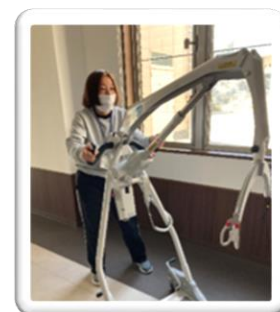
マニュアルの作成、相談窓口の設置

- * テレワークの実施

多様な働き方の実現と感染症対策をしながら働き続けられる環境整備を行い、在宅勤務を中心としたテレワークを実施しました。

- * 高齢者活躍企業

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰 特別賞
高齢となっても自分の持ち味を生かしたいと働ける職場づくりが評価され特別賞を受賞しました。



○ 職員研修システム

法人内における研修

- * 各分野における研修

研修会名	開催日	講師	参加人数
感染症確認後の初動 実地研修	R5.4.26	看護師長	30名
陰部洗浄研修	R5.6.・3・11・13・25	看護師長	40名
感染症及び食中毒対策 手洗い研修	R5.7.4	美作保健所	29名
ポジショニング研修	R5.10.23・11.2		38名
リスクマネジメント研修	R5.9.29	リスクマネジメント委員会	30名
感染症研修	R5.11.30	看護師長	26名
身体拘束適正化・虐待防止研修	R.5.12.26	福野初夫氏	25名 伝達研修41名
感染予防・まん延防止訓練	R.6.1.31	施設長	36名 伝達研修34名
不適切な関わりの原因を考える会	R.6.2.7・10・14 18・19・21	施設長・介護支援課長	介護職員45名
虐待防止研修	R6.3.12・13・21・ 22・27	施設長	75名
TF・School(日本語・介護福祉士国家試験対策)	毎月1回	Solution課長・ユニットリーダー	外国人労働者6名



* 新任者研修

開催日	主な研修内容	時間(分)	講 師	参加人数
R4.4.1 ～5.30 延18日間	オリエンテーション・グループワーク	225	部長・局長	5名
	法人理念	30	局長	
	社会人としてのマナー、身だしなみ ユニットケアの理念と意義 生活の中の危険、衣類の着脱、睡眠の介護等 介護ICTの活用、リフト操作、ノーリフティングケア 24hシート、施設のルール・設備他	315	介護士長 ユニットリーダー他	
	心と体のしくみと健康、感染対策、健康管理 コロナ対策、PPEの扱い方、手洗い、消毒 緊急時対応、認知症の理解、嚥下の理解 終末期における尊厳の保持 高齢者に生じやすい疾患、終末期の理解等	570	看護師長	
	就業規則、記録、会議、報告 コミュニケーション、報・連・相 身体拘束適正化、不適切ケアと虐待防止	450	施設長	
	社会の理解、自立と尊厳	675	Solution課長	
	評価の仕組み、安全な介護、事故防止 介護過程の展開（講義・演習） 認知症ケア、ハナスト・ケアカルテ			
	多職種連携、ケアプラン、サービス担当者会議 眠りスキンの機能・活用			
	移乗、移動、ポジショニング、体位変換等基本の知識と技術	360	作業療法士	
	口腔ケア	120	歯科衛生士	
	食事の理解、栄養マネジメント	60	管理栄養士	
	お花見イベント(入居者との関わり) ユニット滞在、振り返り等	255		
	総時間数（10日間）		3,255	

* 外部研修

認知症介護基礎研修、感染症対策研修会、虐待防止等ケアのスキルアップに資する研修を対面、オンライン等で受講をしました。 ※別紙3（研修等一覧）

○ 第三者委員会の開催

本事業所に対する入居者、家族等からの苦情に適切に対応する体制を整えるため第三者委員会を設置しています。年度内の苦情の受付内容と、事故の内容・件数等の報告を行い助言をいただきました。

開催日：令和5年7月19日（水）

出席者：第三者委員、理事長、施設長、事務局長、在宅部長、看護師長、介護士長
介護支援課長、相談員

内 容：苦情の内容及び対応について、事故報告について

第三者委員：弁護士、サンシティうぐいす施設長、津山福祉会監事

安全管理

○ 感染症・食中毒の予防及びまん延防止

* 新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス感染予防として職員への感染防止策の周知及び研修、職員、入居者へのワクチン接種、家族への感染対策と在宅サービス受け入れ時の注意事項、家族の面会、ボランティアや実習生の受け入れ等について協議し実践と協力依頼を行いました。

・ 新型コロナワクチン接種

6回目・7回目 令和6年11月～

- ・ 厚生労働省等が発出するガイドライン等の周知と感染予防
- ・ 職員への研修や訓練の実施（別掲）
- ・ 入居者、利用者への日々のバイタル測定の実施
- ・ オンライン、窓越し面会の実施
- ・ 備蓄品、検査キットの整備
- ・ 環境整備、換気の実施

* インフルエンザ対策

・ インフルエンザ予防接種

令和5年10月24日～10月31日	全職員	87名
令和5年10月23日、11月13日	入居者	25名
令和5年10月24日	入居者	29名
令和5年10月26日	入居者	17名



○ ノーリフティングケア

- ・ 入居者がより安全で安心した支援が受けられるよう入居者に合ったリフトを選定し日常生活動作の維持、向上につなげました。
- ・ スタンディングリフトを活用して安心、安全、安楽な移乗を行い、離床の機会を増やしQOLの向上に努めました。
- ・ 正しい座位、立位を確保し寝たきり状態の防ぎました。

令和5年度は、

「企業最低賃金引上げ支援対策補助金」を活用し
入浴介護用リフト2基

「エイジフレンドリー補助金」を活用し
スカイリフト2台

を増設しました。



○ 防災対策

* 自主組織による防災訓練の実施

実施日	避難訓練・講習等	講師・協力	利用者	職員
R5.5.12	消火訓練・避難訓練 ・消火用散水栓放水・消火器による消火訓練 ・避難経路の確認	(株)ガット2名	1	15
R5.11.15	消火訓練・避難訓練 ・消火用散水栓放水・消火器による消火訓練 ・避難経路の確認	(株)ガット2名	0	36
R6.3.11	避難訓練(夜間想定) ・夜間における安全で迅速な避難誘導の 机上訓練	藤田部長	0	22

居室等の電気設備点検 月1回 備蓄品(飲料水・食品等)の確保と管理

* 福祉避難所の整備

津山市から「災害時に要援護者の福祉避難所として民間社会福祉施設等を使用することに関する協定書」に基づき福祉避難所の指定を受け、緊急時に備えました。

* 地域防災組織との協力体制の整備

高倉自主防災防犯会の会議(月1回)に出席し、災害時における相互協力に関する協定の締結に向けての協議をしました。

○ 事故防止・リスクマネジメント

- ・事故防止と身体拘束適正化の取り組みを行い、安心して生活できる環境づくりと自立の支援に努めました。事故発生防止と再発防止を適切に行うため、安全対策担当者を配置し、ユニットや専門職、多職種協働のカンファレンスを行い、多様な視点で事故の要因を探り事故の再発防止に努めました。また、ユニット内で起こった事故は、全ユニット、スタッフに伝達し、事故内容・対応策を共有する事で事故防止を働きかけました。
- ・入居者の自立した生活の支援のために必要な事項、取り組みの状況をユニット間で共有し、課題の解決に向けて協議しました。入居者の状態変化に伴うカンファレンス、事故発生後の再発防止カンファレンスを随時開催しました。安全対策担当者を交えたカンファレンスでは、なぜなぜ分析を活用して、真の原因を究明して問題を解決を図り再発防止に力を入れました。
- ・事故件数：6件

事故内容	件数
転倒	3
転落	1
誤薬・与薬漏れ等	2
合計件数	6

ヒヤリ件数：115件

ヒヤリ内容	件数	ヒヤリ内容	件数	ヒヤリ内容	件数
転倒	7	出血	11	義歯の紛失	2
転落	5	一人で部屋の外へ行く	2	その他	49
表皮剥離	33	薬の紛失	4	合計件数	115
器具・備品の破損	1	服薬忘れ	1		

- ・ 事故・ヒヤリカンファレンス回数：170件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計数	12	12	7	8	8	6	16	6	11	11	8	3	53
特養	11	12	7	8	7	6	15	4	10	11	8	3	51
短期	1				1		1	2	1				2
デイ													0
カンファレンス	10	14	15	18	7	12	16	17	21	20	12	8	76
特養	9	14	15	18	6	12	16	15	20	20	12	8	74
短期	1				1			2	1				2
デイ													0

○ 身体拘束適正化と虐待防止

- ・ 利用者の尊厳と主体性を尊重し、拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的被害を理解し、拘束廃止に向けた意識をもち、身体拘束をしないケアの実施に努めました。
- ・ 第三者が違和感を感じるケアについて声を出し合い、不適切なケアを振り返るきっかけを作りました。見て見ぬふりをせず、お互いを思いやるチーム作りをしました。
 - ・ 委員 施設長、事務局長、在宅部長、看護師長、介護士長、介護支援専門員、相談員、作業療法士、管理栄養士、通所管理者
 - ・ 委員会 毎月1回開催
 - ・ 研修会の開催（別掲）

○ 介護ICTの推進

新たなICT機器（生態モニタリング機能を持つ見守りセンサーとモバイル・音声入力対応の介護記録システム）の導入と全館にわたるWi-Fi環境の整備を行い、介護業務の効率化を図るとともに、多様な職員の働きやすさと入居者の個々の生活リズムに合わせたケアの実現を目指しました。

介護ICTの導入による効率化で生まれた時間を活用し、音楽療法による集団療法、アクティビ委員会、専門職による集団アクティビティを実施しました。

- ・ デジタルトランスフォーメーション委員会

開催日	協議題	出席者	オブザーバー
R5.7.6	眠りスキャンリアルタイムの登録状態 眠りスキャンを活用してやってみたいこと 睡眠レポートについて	16名	3名
R5.9.5	リアルタイムモニターの活用方法 リアルタイムモニターを活用した排泄ケア モデル入居者の活用状況	15名	1名
R5.10.3	ユニット毎の眠りスキャンを活用状況と生活改善について	14名	1名
R5.11.7	ユニット毎の眠りスキャンを活用状況と生活改善について 睡眠改善、早期発見等の導入前、導入後の検証	11名	1名

○ 高寿園SDGsの取り組み

キャッチフレーズ 「小さな変化を楽しむ」

目標

- 1 地球環境や社会の課題に求められる「責任ある行動」をもつ職員が育ち、サステイナブルな福祉経営を実現します。
- 2 サステイナブルな取り組みを企画実施していくことから、住み続けられる街づくりを実行できるような力をもちます。
- 3 誰もが喜びを分かち合い生き活きと暮らす地域共生社会の実現へ多種多様な文化・価値を尊重し、理解し合い、差別をなくすなど、様々な立場の人の声に耳を傾け、ニーズを理解して、一人ひとりが実践できることを考えます。

- ・プロジェクトチーム会議 令和5年10月4日 「おかやま食品ロス0アクション」
- ・エコキャップ運動

ペットボトルのキャップ回収ボックスを設置し、集まったキャップをエコキャップ推進協会に送付しました。

16,370個 CO2の削減 119.92kg

- ・フードロスをなくそう
「食品ロス削減月間」を中心に、食品を無駄にしない・作りすぎない・買いすぎないことを周知し食品ロス削減の啓発を行いました。
- ・節電の取り組み
クールビズやウォームビズを推奨し節電に努めました。

○ 広報活動

入居者・利用者のお過ごしの様子、スタッフの取り組み等、イベントの紹介や日常の様子の発信を随時行い、広く高寿園を知っていただけるよう広報活動に努めました。

- ・高寿園だよりの発行 3回／年
- ・ホームページ・フェイスブック・Instagramの更新 随時
- ・研修等講師、外部団体のイベント等への派遣、参加
- ・キントーンを活用し、クラウド上に入居者個々のアルバムを作成し複数の家族に閲覧いただける仕組み「自分ページ」を公開しました。

○ 介護・看護

* 特養介護

入居者一人ひとりに満足・安心していただけるように、心身の状況、性格、適応性、理解力等を正確に把握するよう努め、施設サービス計画書（ケアプラン）に基づく統一されたケアの実施に努めました。また日常の生活を記録して職員間で共有し、支援目標やケアの見直しを行うなど、より適切なケアを追求しました。

暮らしの継続を基本とするケアを目標に、入居者の気持ちを尊重した関わりを行い、油断のできない高齢者施設のコロナ対応にて直接お会いする場面が少ない中、電話連絡などでご家族との連携を心掛けました。

個別ケアの充実を図るため24Hシートの更新を行ない適切なケアを提供しました。清掃についての意識を高め、心配りが心磨きである事の浸透に努めました。

清潔な環境の中で居心地の良い暮らしと働きやすい環境を作りました。

リフトの更なる活用にて排泄と入浴ケアの質を高め、個々のQOLの向上を図りました。人員確保の厳しさが続く中、職員間の連携を図りチームワークを高めてケアを提供しました。ユニットを超えて施設全体でケアが実施できるような体制が構築できた一年でした。コロナ感染症の発生の際には、基本的な感染対策が習得でき、迅速な初期対応と徹底した感染対策で感染拡大を防ぐことができました。

＊ 入居者が望む生活の実現と個別ケアの実施

入居者をお迎えする段階から、アセスメントを十分に行い、その人らしさを追求したケアを検討しました。入居後は多職種が連携して、ケアプランに基づいたケアを展開しました。
毎月の「生活のご様子」をご家族へ発送しました。

＊ 入居者一人ひとりのかけがえのない生命の確保

水、食事、排便、運動を基本として、介護の専門職として根拠に基づいたケアを実施しました。

- ・一日1,500～2,000cc以上の目標を設定して、個々の嗜好や個別の時間帯や量を把握して、目標達成できるよう工夫をしました。
- ・自然な排便が行えるように、センナ茶を飲用して薬剤に頼らないケアを行いました。
- ・食事の常食化への移行と維持に取り組みました。

＊ 入居者が意欲を持ち生きる喜びを感じてもらえる支援

食事目的の離床にとどまらず、日中のアクティビティをユニット単位で工夫しました。生活の中で楽しみを見だし生きる喜びや意欲につながる支援を行いました。また、ユニットの外での入居者間や職員との交流の場を作りました。

- ・サンルームでのカラオケ
- ・施設全体の行事に向けての作品出展
- ・ユニット体操
- ・ユニットレク 行事の開催（別掲）



＊ 入居者の生活に潤いを与えて豊かにする支援

長引く高齢者施設のコロナ対策にて、ご家族とのご面会、外出や外泊がかなわない中、施設内、ユニット内での行事開催や日々の温かい関わりを大切にして不安の軽減や希望のある楽しい暮らしを支援しました。移動スーパーやパン屋の訪問販売は、買い物に出かけて選ぶ楽しみを感じ、訪問ヘアサロンでは理美容師にお気に入りのカットやカラーをしてもらい、おしゃれをしに出かける楽しみも感じていただきました。

- ・ とくし丸（移動スーパー） 毎週金曜日
- ・ ポエムパン（移動販売） 毎週水曜日
- ・ ヘアサロン（理美容師の訪問理美容） 月2～4回

《ヘアサロンの利用状況》

	カット	パーマ	カラー	顔そり		カット	パーマ	カラー	顔そり
4月	25				11月	25		1	
5月	26	1			12月	26		1	
6月	27		2		1月	16		2	
7月	31		1	2	2月	25			
8月	31				3月	20		2	
9月	25		1		合計	289	1	12	2
10月	12		2						

昨年に続きコロナ禍で面会に制限があり、入居者、ご家族、スタッフそれぞれに苦しい1年でした。感染を回避しつつ面会の手段を最大限に工夫して検討していきました。ライン面会、zoom面会、窓越し面会など、感染状況に応じて対策、対応していきました。

《面会者の状況》

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
46	51	53	41	59	64	63	78	74	63	63	67	722

《オンライン面会者の状況》

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5	5	5	0	5	6	6	2	6	1	3	9	53

- * ユニットリーダー同士が課題を共有したり、取り組みの進捗について情報交換することで、全体的なケアの方向付け（ケアの理念に基づくケア）ができ、各ユニットに持ち帰って施設全体の浸透に努めました。

- ・ ユニットリーダー会議 毎月1回開催
- ・ ユニットミーティング 2ユニット毎 随時

- * ユニットケアの充実に向けた取り組み
自立支援を基本とした個別ケアを実施しました。

- ・ 24Hシートの作成、更新、基づくケアの実施
ケアの中で変化に気づき、タイムリーな更新を行ないケアの向上に努めました。

※ 別紙2（ユニット報告）

- * ショートステイ

- ・ 感染症対策、対応について

コロナウイルスの感染状況に伴い、家族にも体調チェック等をお願いしながらサービス提供を継続しました。また、家族等の感染の発生時には、一時避難的な一定期間のご利用に対応しました。

- ・ ユニットケアのショートステイ

ショートステイユニットでは、家庭での生活が継続できるように、お一人おひとりの状態の把握に努めて個別のケアを行いました。本人はもちろん、家族の思いにも応えられるように、ユニットスタッフが連携してきめ細やかなケアを提供しました。すべてのご利用者が、心地よい空間で安心して過ごされるように、お部屋の清掃は徹底して行いました。また温かい声掛けと関わりを心がけました。生きがいややりがいを感じ、来園時より心も体も元気になって帰っていただけるようなサポートに努めました。歩行される高齢者が多くを占めているので、転倒には十分配慮したケアに努めました。

- ・ ショートステイ利用中の介護

家庭での生活が継続できるように、利用前からの状態の把握と利用中の状態を観察して、適切なケアの実施に努めました。ご家族との連携を大切に、退所時に日々の暮らしの記録をお渡しする事と細かい伝達や相談、ケアの提案を行い、家族と共にご利用者を支えられるように努めました。家庭を離れて生活をされる中で、暮らしに楽しみを持ち、やりがいを感じていただけるように、アクティビティを充実させました。安全の確保の為に、危険を予測してケアを工夫しました。事故が起こった場合は、原因を追究して適切なケアを検討し、事故の再発防止に努めました。ご利用中に、ご要望をうかがい、ご満足を追求してサービスの質を高めています。長期間ご利用される方の対応では、ご利用中にご家族に電話をして状況を報告したり連携を密にしました。

- * 看護

入居者の大半は複数疾患を持ち、高齢化と共に身体状況が重度化しています。日常の健康観察をこまめに行い、医療機関の協力を得て疾患の早期発見ができるよう健康管理に努めました。入居者が安定した生活を送ることができるよう、看護の充実に努めています。

また、各職種と連携し、高齢者の特殊性を把握しながら、残存機能を最大限に活用できるように援助しています。集団生活の中での園内感染、食中毒の予防等、日常生活における環境衛生にも留意しています。褥瘡ゼロの実現に向けたケアに努め、改善しました。高齢者の栄養状態、体力低下などの影響に対するアプローチ等に課題が残りましたが、引き続き褥瘡ゼロに向けてケアを継続していきます。

＊ 健康管理

健康で苦痛のない日々を送れるように一般状態のチェックを行い、医療機関への報告、受診を速やかに行いました。

- 健康診断 職員（パートを含む全員） 令和5年5月～6月 89名
夜勤職員 令和6年2月 24名
入居者

身長測定 体重測定 血圧測定 胸部レントゲン
尿検査(糖尿、尿たんぱく) 便検査

血液検査（中性脂肪、HDL,LDL,AST,ALT,γ-GT,空腹時血糖,A1c）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
体重測定	80	79	78	79	77	74	73	78	78	77	77	78	928
身長測定	1	2	3	3	3	2	3	4	3	3	2	3	32
尿検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検便	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液検査	9	15	15	15	13	13	13	15	16	13	7	7	151
レントゲン	1	1	1	1	1	1	0	31	0	0	0	0	37

・ 手浴・足浴

手浴・足浴（フットケア）をすることで、循環不全を予防し、四肢末端への血流改善につながるなど体調を整えるために実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	18	25	17	4	14	4	9	8	4	13	10	28	154

＊ 施設での医療

重度化、高齢化が進んでいます。入居者の状態観察を行い、異常があれば早めに医療機関の受診をしています。夜間の対応も含まれています。

内科的な疾患だけではなく、専門病院への受診もありました。

※ 施設内月別治療状（ショートステイ含）

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	490	537	316	369	412	441	348	331	403	483	493	500	2,565
内科	2,463	2,643	2,507	2,514	2,516	2,322	2,430	2,514	2,678	2,670	2,373	2,392	14,965
眼科	190	248	240	252	327	316	326	316	324	326	305	341	1,573
皮膚科	450	465	321	332	332	321	321	354	367	419	391	419	2,221
歯科	17	17	9	9	9	9	9	9	13	15	8	8	70
医師来診	8	6	8	7	7	7	7	6	20	9	9	6	43
医師特診	2	4	4	1	6	7	6	5	1	4	3	7	24
経管栄養	150	178	180	186	186	180	186	182	217	216	145	155	1,060
留置カテーテル	15	23	18	17	16	16	16	18	18	17	16	15	105
救急手当て	64	90	44	42	57	65	44	51	40	40	99	29	362
定期与薬	2,120	2,267	2,212	2,212	2,219	2,019	2,089	2,111	2,356	2,381	2,157	2,250	13,049
その他薬	253	240	255	250	250	272	290	287	276	286	262	285	1,520
血圧測定	151	156	153	172	157	141	145	192	158	157	158	158	930
検尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
検便	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液検査	9	15	15	15	13	13	13	15	16	13	7	7	80
レントゲン	1	1	1	1	1	1	0	31	0	0	0	0	6
リハビリ	12	15	12	12	12	27	12	12	12	12	12	12	90
終末処置	5	1	2	1	3	4	3	1	0	3	2	3	16
合計	6,400	6,906	6,297	6,392	6,523	6,161	6,245	6,435	6,899	7,051	6,440	6,587	78,336

＊ ショートステイ利用中の看護

ショートステイ利用中も在宅での療養等が途切れないよう、ご家族、主治医、ケアマネジャー等と連携してご利用者の健康の保持に努めました。
また、予防接種の推奨、水分補給の重要性等をご家族と共有し、在宅・ショートステイの切れ間ない支援に努めました。

※ 施設内治療内訳

科 目	治 療 内 容
外 科	ガーゼ交換（一般傷、褥瘡）湿布、ストーマ処置
内 科	臨時与薬、酸素吸入、内科的治療注射、吸引、吸入、貼付薬
眼 科	点眼、軟膏塗布
皮 膚 科	軟膏塗布
留置カテーテル	膀胱洗浄、経管栄養、バルーンカテーテル交換
救急手当て	気道確保、応急処置
その他 与薬	緩下剤、浣腸、臨時与薬

※ 施設外受診状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
眼科			1			1			1			1	4
皮膚科	5	3	2	3	7	4	2	2	2	1	5	3	39
歯科	5	9		2	1		5	2	4	1			29
精神科	1	3	2	1	4	1	3	4	1	1	2	2	25
泌尿器科	4	5	5	5	6	4	4	6	9	8	7	5	68
内科	2	4	8	8	10	11	7	4	13	6	8	2	83
外科	2	2	1		1	1	5		2				14
婦人科							1	3					4
整形外科											1		1
合計	19	26	19	19	51	22	27	21	32	17	23	13	289

※ 入院の状況

	入院理由	人数	入院延日数		入院理由	人数	入院延日数
4月	右頭蓋骨欠損・OP	1	5	11月	脳梗塞	1	7
5月	右頭蓋骨欠損・OP	1	6		心不全	1	19
6月	脳出血	1	22		検査入院	1	6
	誤嚥性肺炎	1	10		認知症に重なったせん妄	1	11
7月	脳出血	1	13		誤嚥性肺炎	1	3

	入院理由	人数	入院延日数		入院理由	人数	入院延日数
7月	誤嚥性肺炎	1	29	12月	認知症に重なったせん妄	1	19
	小脳梗塞	1	11		誤嚥性肺炎	2	39
	尿路感染症	1	5		敗血症	1	10
	心不全	1	12	1月	誤嚥性肺炎	2	35
8月	小脳梗塞	1	4		敗血症	1	31
	尿路感染症	1	10		肺炎	2	22
	誤嚥性肺炎	1	5	2月	敗血症	1	13
9月	誤嚥性肺炎	1	11		誤嚥性肺炎	1	26
	心不全	1	18		肺炎	1	22
	巨大結腸症・イレウス	1	16	2月	コロナ（肺炎）	1	24
	コロナ・肺炎	1	16		胆のう炎	1	1
	コロナ・誤嚥性肺炎	1	19		急性虚血性腸炎	1	1
10月	慢性特発性偽性腸閉塞症	1	30	2月	認知症に重なったせん妄	1	1
	コロナ・誤嚥性肺炎	1	4		コロナ（肺炎）	1	27
	慢性硬膜下血腫	1	1		認知症に重なったせん妄	1	15
	尿路感染症	1	12	3月	腸閉塞	1	7
	脳梗塞	1	11	合計		48	648
	心不全	1	8				
	コロナ・肺炎	1	31				

＊ 状態の把握と緊急時の対応

日々の心身状態の観察と状態把握の共有を図り、サインを見逃さないようにユニットに指導を行いました。

＊ 看取りケア

多職種協働で入居者が最期に何を望んでいるかを考える場を設けました。最期の時まで経口摂取が実現できるようケアをしました。

- ・ 入居者が自分の部屋でご家族・職員に見守られながら旅立ちができるように援助しました。
- ・ 入居者が痛みの訴えなく自然に穏やかな旅立ちができるように、関わりを継続しながら細やかな対応を心がけることで旅立ちの前の不安を取り除く一助としました。
- ・ 看取り期とされた入居者に対し、ユニット職員、専門職が連携して穏やかに旅立ちができるようケアの方法や方針を共有するカンファレンスを行いました。
ご家族も参加され、揺れ動く思いやご希望などを職員と共有することで悔いの少ない看取りを行うことができました。

・ グリーフケア

旅立ちの後、ご遺族とともに故人を振り返る機会を持ちました。
ユニットの職員、専門職がご遺族とともにそれぞれの故人の思い出を語り、近親者を失う喪失感や心の痛みに寄り添いその軽減に努めました。
ご遺族だけではなく、スタッフもケアを振り返ることができ、互いに気持ちが穏やかになりました。看取り期から退居の日まで、細やかなカンファレンスや情報共有を行うことで、最期の日までご家族と協力してケアをすることができ、故人が旅立った後の心の負担の軽減ができたように思います。

《看取りのカンファレンス》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対象者		1		1	1			1	1		2		7
回数		1		1	1			1	1		2		7
出席者		10		6	4			6	5		14		45

《グリーンケア》

	出席者	回数	人数
6月	家族・局長・相談員・介護支援専門員・ユニットリーダー・介護師長・看護師長	1	12
7月	家族・局長・介護支援専門員・介護士・栄養士・看護師長	1	6
8月	家族・施設長・相談員・介護支援専門員・介護士・栄養士・看護師	1	7
9月	家族・施設長・相談員・ケアマネ・作業療法士・看護師・栄養士	1	7
10月	家族・ユニットリーダー・ケアマネ・栄養士・看護師	1	5

* 口腔ケア

「口から全身の健康を守ります」

- ・口から全身の健康管理につながるような口腔ケアの提供を行いました。
- ・口の中の清潔を保ち、感染予防を行いました。
- ・口からいつまでもおいしく食べるための機能の維持と向上をはかりました。
- ・安心して口腔ケアを受けていただけるように、声掛けしながら安全で快適なケアの実施に努めました。

歯科衛生士による入居者アセスメント件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人	31	79	80	61	39	77	70	60	60	49	88	29	723
実施日数	3	8	8	6	4	8	7	6	6	5	8	3	72

○生活相談援助

入居者・ご家族の不安やご要望を真摯に受けとめ、サービスの向上に寄与するよう、法人内専門職種の連携に努めました。

入居者の権利擁護に努め、その代弁者としての役割を果たすよう努めました。

地域福祉の拠点としての施設を念頭に、地域の福祉の向上に努めました。

医療・保健・福祉、行政、地域組織等、関係諸機関との連携の強化に努めました。

待機者へのアプローチにおいては感染対策に十分留意し、正確な情報収集、適切な入居対応に努めました。

* 入居者・ご家族の生活相談援助

- ・新規入居者のご家族と密に連絡をとり、不安なく入居ができるよう努めました。
- ・話しやすい雰囲気づくり … 気兼ねなく話ができるよう環境にも配慮しました。
- ・個別でお部屋に訪問して話を伺い、それぞれの「暮らし」が継続できるよう努めました。
- ・入居時や退院時等、他機関、病院からの情報をご家族とも共有し、環境変化に伴う不安の軽減に努めました。

* 入居待機者へのアプローチ

入居検討会議の開催	14	回
待機者面接	45	件
入居申込件数	49	件
入居説明・調整	41	件
入居前カンファレンス	12	回

《 待機者状況 》 R6.3.31

要介護度別

要介護度	人 数
要 介 護 1	1
要 介 護 2	2
要 介 護 3	14
要 介 護 4	16
要 介 護 5	13
更新中・未確定	6
合 計	52

居所別

居 所	人 数	居 所	人 数
在 宅	18	小規模多機能	2
老人保健施設	6	グループホーム	4
有料老人ホーム	5	入院	17
合計		52	

* ショートステイ利用の充足

- ・ 新規利用者数 26 件
- ・ 居宅サービス担当者会議出席 33 件
- ・ 新規利用前ミニカンファレンス 20 件
- ・ 緊急時のショートステイ利用の相談体制を整え、要請に応じて受け入れを行いました。

○介護支援専門員

その人らしい穏やかな生活実現のために～多職種協働

- ・ ご本人・ご家族の意向を尊重し、ご本人がご本人らしく自尊心を保ち、穏やかな日常生活を送れるように、適切なサービスを提供する為に、施設サービス計画書を作成しました。
- ・ 生活の個別性と継続性の視点にたち、体調維持、身体機能の維持・向上、日常生活のなかでの楽しみや生きがい等を考慮して作成しました。
- ・ 毎月開催するユニットケア会議では、各専門職参加のもと、サービス担当者会議を開催して、多職種間で協議しました。

入居時はご家族が出席されて会議を開催しました。

- ・ 定期的なモニタリングを行い、入居者の状況や支援の実施状況を把握しました。

令和5年度 サービス担当者会議開催状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
定期	8	8	10	7	7	11	6	9	6	10	11	5	98
入居	2	3	2	2	2	1	7	6	3	1	2	6	37
退院	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
退居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
看取り	0	2	0	2	2	1	0	2	1	0	2	1	13
ショートステイ	2	2	2	2	6	2	4	1	3	3	4	2	33

- ・ 認定調査立ち合い件数…33件

○生活の中の機能訓練

日常生活の中で、ご自身が持つ心身機能を生かし、安心した生活が送れるよう支援しました。ポジショニングの検討やシーティングの検討を行い、安楽に過ごせるよう工夫しました。定期的に身体機能や日常生活の評価を行い、お一人お一人に合った計画書を作成しました。計画書に基づいてリハビリ会議を行い、多職種間で協議し、協働して行いました。

・ 令和5年度 リハビリ会議開催状況

	4月	5月	6月	7月	8月	計
件数	22	29	27	23	25	126
入居時	2	3	2	2	1	10

・ グループ活動の実施

・ 長寿の会

長寿の会は体力維持と入居者同士の交流を図る目的で、こけない体操の簡易版や口腔体操茶話会をおこないました。毎週の会を楽しみにされ活動性の向上につながりました。

2グループを週1回づつ（月曜・火曜）行いました。

時間：13：30～15：00 実施回数：24回 参加者：延べ138名（平均5.7人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加人数	17	27	/	21	19	5	7	10	14	18	/	/	138
実施回数	3	4	/	4	3	1	2	2	2	3	/	/	24

・ 音楽の会・個別音楽療法

楽しみながら情緒の安定を図る、呼吸機能の向上を目的として音楽活動の支援を行いました。参加延べ人数は4990名 開催回数は579回でした。

（個別音楽療法195名・191回を含む）

実施の際 下記の点に留意し

- ①その日の様子に合わせた活動量で実施する。会の始めにお一人ずつウインドチャイムを鳴らしていただき当日の様子をアセスメントし、質的・量的なプログラムの変更を行いました。
- ②楽器を使用しリズムが揃うことで得られる他者との一体感が感じられるよう支援しました。
- ③個々の覚醒を促す為、発声練習を中心にプログラムを考えています。また手指の体操を童謡や唱歌を歌いながら行い、それぞれの記憶の中から歌詞を思い出して頂いています。季節に合わせた歌を用いて回想を促し皆さんの記憶の扉を開き、それぞれの貴重な体験をお聴きしながら発語が増すように支援を続けています。
- ④7月から開始した個別音楽療法では、職員の要望により入所間もない方・会への参加が難しい方・終末期にある方等個別ニーズに応じた音楽活動支援を行いました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加人数	333	394	480	429	442	341	402	362	412	377	393	625	4990
実施回数	26	30	38	46	57	48	54	56	51	47	63	63	579

○栄養管理

お一人お一人の栄養状態や食事摂取状況に応じた個々の栄養管理に努め、低栄養の改善、予防、安全で衛生的な食事の提供ができるよう努めました。

* 給食状況（R6.3.31）

主食状況	人数
ご飯	26
粥	33
ムース	9
経管栄養	4

副食状況	人数
常食	14
粗キザミ	12
キザミ	13
ソフト	18
ゼリー	11

療養食	人数
糖尿食	4
心臓高血圧食	4
減塩食	1

＊ 行事食等実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
行事食	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
希望食			1	1			1	1		1			5

4月のお花見では、花見弁当を作成しました。外で桜を眺めながらお食事を楽しまれました。6月に紫陽花ゼリー、7月にカレーライス、11月にスイートポテトと芋ようかんを手作りしました。カレーライスは園で収穫したじゃがいも、芋ようかんとスイートポテトも園のさつまいもを使用して、季節を感じられる手作りお菓子、料理を提供しました。1月のおせちでは、皆さん笑顔でいつもよりお食事が進んでいました。

＊ 1人1日当たり給与栄養量

	エネルギー	タンパク質	カルシウム		エネルギー	タンパク質	カルシウム
4月	1381	54.2	662	10月	1377	54.2	674
5月	1371	54.2	653	11月	1373	54.2	687
6月	1375	54.1	664	12月	1383	55.1	655
	エネルギー	タンパク質	カルシウム		エネルギー	タンパク質	カルシウム
7月	1361	54	686	1月	1381	55.4	675
8月	1372	54.2	698	2月	1381	55.1	679
9月	1373	54.2	683	3月	1380	54.7	718
基準値	1382	51.9	500	基準値	1382	51.9	503

※ 基準値は日本人の食事摂取基準2020年版に基づき算出しています。

※ 日本食品標準成分表2020年版(八訂)に基づき算出しています。

＊ 残菜調査

入居者の食事摂取量や食嗜好を把握し、今後の献立作成への活用や、イベント時の食事提供の参考にするため、2ユニット毎1週間ずつ残菜調査を行いました。朝食・昼食・夕食時に毎回主食と副食の残量をそれぞれ計量しました。麺類やカレー、散らし寿司などの変わりご飯の日は残食率が低い傾向にありました。

実施日： 11月1日～28日

ユニット3・4から順次1週間ごとユニット9・10まで調査実施

＊ 栄養ケアマネジメント

栄養ケアマネジメントにより入居者の栄養状態をリスク別に振り分け栄養状態の改善・予防に努めています。

低栄養状態のリスク判断材料として、体重(BMI)・血液検査(アルブミン)・喫食率・褥瘡・栄養補給法などの項目があります。

《栄養ケア会議》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	21	28	26	22	24	25	19	26	26	27	24	23	165
入居時	2	3	2	2	2	1	7	6	3	1	2	6	19
状態変化	2	2	1	2	2	1	0	2	1	0	2	1	10

・ 食形態別低栄養状態リスク判別 (R6.3.31)

	常食	粗キザミ	キザミ	ソフト	ゼリー	経管栄養	絶食	合計
低リスク	9	7	8	4	5	0	0	33
中リスク	4	3	5	12	2	4	0	30
高リスク	1	2	0	2	4	0	0	9

・ 高リスク判定内訳（R6.3.31）

	体重減少	血清アルブミン	褥瘡
	8	0	1

・ 栄養補助食品使用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高カロリージュース	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
高カロリーゼリー	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3

・ 栄養補助食品使用の目的（R5.3.31）

補助食品のタイプ	カロリー保持	体重低下
高カロリージュース	0	0

○使用されていた方が3月中に退去になった為、カウントされていません。

○ 地域福祉の推進と地域連携

＊ 運営推進会議の開催

津山市北部地域の福祉活動に関わる機関・団体の代表者への活動状況の報告や情報交換を通して、地域に開かれた事業運営及びサービスの質と地域福祉の向上を目的として運営推進会議を開催しました。

委 員：町内会長、民生委員、老人クラブ、愛育委員、消防団、公民館、地域代表
入居者家族、法人理事 11名 オブザーバー 津山市

開催日	内容	出席者
R5.4.25	令和5年度事業計画について 高寿園地域福祉事業について 地域密着型通所介護事業について 地域課題について意見交換	委員 7名 職員 3名 法人役員 4名 市役所 1名
R6.3.29	令和6年度事業計画について 高寿園地域福祉事業について 地域密着型通所介護事業について 地域課題について意見交換	委員 6名 職員 2名 法人役員 1名 市役所 1名

＊ 送迎付き買い物サロン「ここ楽！@こうじゅえん」

新型コロナウイルス感染予防に努めながら、地域の高齢者の健康増進と交流の場としてサロンを開催することができました。

開催日時：毎月第4土曜日 10:30～15:00

場 所：高寿園 地域センター

参加者数

開催日	参加人数	開催日	参加人数
R5.4.22	11	R5.10.28	8
R5.5.27	12	R5.11.25	10
R5.6.24	11	R5.12.16	5
R5.7.22	8	R6.1.27	10
R5.8.26	8	R6.2.24	10
R5.9.23	8	R6.3.23	5
		合計	98

《活動内容》

こけないからだ体操、マルシェでの買い物、昼食をとりながらの団欒、フリータイム（ペットボトルボーリング、風船バレー、ベンチサッカー、カーリングゲームなど）

* マルシェ

マルシェを開催することにより他年代の交流の場としての機能を果たし、“より身近な”地域の集いの場へとつながりました。サロン参加者だけではなく、地域の方のご来場もありました。

マルシェ協力店	
・パン工房エピ ・早瀬豆富店 ・山シュー ・GATTO	・ごはんどころ ガリ ・キッチンかまちゃん ・いこい食品



* 「生活支援サポーター事業」の実施

高齢者等の日常生活上の困りごとの手助けを行う生活支援サポーター事業に取り組みました。ちょっとした困りごとを生活支援サポーターが解決することで、住み慣れた地域での生活が継続でき、定期的に生活支援サポーターが訪問することで、見守りや困ったことがあった時に相談しやすい馴染みの関係が構築されています。また、地域の元気な高齢者等が生活支援サポーターの担い手となり、サポーター活動を通じて役割を持つことで生きがいづくりや介護予防に繋がっています。

（日常生活支援総合事業）

津山市の総合事業の協力事業所として、サポーターのコーディネート業務を行いました。

（独自事業）

津山市の日常生活支援総合事業だけでは対応できない、生活支援を希望されている方に対して、高寿園独自事業として生活支援サポーターのコーディネートを行いました。

（活動状況）実人員			延件数		
依頼内容	利用者(総合)	利用者(独自)	活動数(総合)	活動数(独自)	活動数(合計)
ゴミ出し	22	20	92	40	174
掃除		11		21	21
合計	22	31	92	61	195

内 容		件数	
生活支援サポーターの依頼（実施できたケース）		0件	
生活支援サポーターの依頼（実施に至らなかったケース）		0件	
サポーター事業に関する概要の問い合わせ		1件	
合 計		1件	
内 容	件数	内 容	件数
利用料の集金と活動状況の確認	53件	その他（活動の打ち合わせなど）	1件
担当者会議	1件	合 計	55件

生活支援サポーター訪問サービス事業情報交換会への出席

津山市の生活支援サポーター事業協力事業所の情報交換会に出席しました。

* 子ども応援事業

・おもちゃ図書館

コロナ禍のため定期開催を中止し、予約制で1グループ貸切で開催しました。合わせておもちゃの貸し出しも行いました。

場所 地域センター

利用件数 6家族

おもちゃの貸し出し

11件 18種類

・ 他団体との共催事業

月	日	団体名	参加者数	内容
4	13	HELLOBABY	20	産後ヨガ
4	19	HELLOBABY	10	マタニティヨガ
4	22	HELLOBABY	多数	ふるぎステーション
4	24	HELLOBABY	11	抱っことおんぶ教室
4	27	HELLOBABY	15	ベビーマッサージ
4	29	HELLOBABY	30	パネルシアターやっほい
4	30	たんぽぽクラブ	16	おもちゃ図書館
5	11	HELLOBABY	16	産後ヨガ
5	13	HELLOBABY	14	手形足型アート
5	17	HELLOBABY	13	マタニティヨガ
5	24	HELLOBABY	18	ベビーマッサージ
5	31	HELLOBABY	13	抱っことおんぶ教室
6	5	HELLOBABY	8	みんなのマタニティクラス妊娠期
6	7	HELLOBABY	21	産後ヨガ
6	10	HELLOBABY	10	手形足型アート
6	12	HELLOBABY	12	みんなのマタニティクラスお産編
6	14	HELLOBABY	11	ベビーマッサージ
6	17	HELLOBABY	10	無料開放デイ
6	18	たんぽぽクラブ	30	親子クラブ活動
6	21	HELLOBABY	10	抱っことおんぶ教室
6	25	Adjust	6	お話会
6	28	HELLOBABY	7	マタニティヨガ
7	6	HELLOBABY	11	産後ヨガ
7	10	HELLOBABY	13	みんなのマタニティクラス産後期編
7	19	HELLOBABY	8	マタニティヨガ
7	23	Adjust	12	お話会、ワークショップ
7	28	HELLOBABY	17	靴選び講座
8	5	HELLOBABY	20	両親学級
8	16	HELLOBABY	14	抱っことおんぶ教室
8	19	HELLOBABY	13	手形足型アート
8	23	HELLOBABY	14	産後ヨガ
8	30	HELLOBABY	11	マタニティヨガ
9	3	Adjust	5	お話会 香りの講座第2回
9	12	HELLOBABY	19	産後ヨガ
9	20	HELLOBABY	11	マタニティヨガ
9	22	HELLOBABY	13	抱っことおんぶ教室
10	1	Adjust	4	お話会 香りの講座
10	7	HELLOBABY	午前25、午後22	木のおもちゃの日
10	14	HELLOBABY	11	手形足型アート

月	日	団体名	参加者数	内容
10	17	HELLOBABY	20	産後ヨガ
10	20	HELLOBABY	9	みんなのマタニティクラス妊娠期
10	21	HELLOBABY	5	マタニティヨガ
10	27	HELLOBABY	11	抱っことおんぶ教室
11	11	HELLOBABY	13	手形足型アート
11	15	HELLOBABY	12	みんなのマタニティクラスお産編
11	18	HELLOBABY	5	マタニティヨガ
11	20	HELLOBABY	20	産後ヨガ
11	24	HELLOBABY	5	みんなのマタニティクラス産後期編
11	27	HELLOBABY	14	抱っことおんぶ教室
12	6	HELLOBABY	11	両親学級
12	13	HELLOBABY	22	靴選び講座
12	19	HELLOBABY	21	産後ヨガ
12	21	HELLOBABY	中止	マタニティヨガ
12	22	HELLOBABY	15	抱っことおんぶ教室
12	23	HELLOBABY	10	手形足型アート
1	16	HELLOBABY	13	産後ヨガ
1	20	HELLOBABY	13	手形足型アート
1	25	HELLOBABY	10	マタニティヨガ
2	7	HELLOBABY	25	離乳食クラス
2	12	HELLOBABY	12	マタニティヨガ
2	17	HELLOBABY	13	手形足型アート
2	18	大崎保育園ひよこ組	10	親睦会
2	20	HELLOBABY	10	産後ヨガ
2	29	HELLOBABY	19	みんなのマタニティクラスお産編
3	7	HELLOBABY	7	マタニティヨガ
3	10	Adjust	5	役員会
3	12	HELLOBABY	17	離乳食クラス
3	13	HELLOBABY	14	みんなのマタニティクラス産後期編
3	18	HELLOBABY	20	産後ヨガ
3	28	HELLOBABY	13	抱っことおんぶ教室
3	30	HELLOBABY	16	両親学級

○ 令和5年度 役員会等の開催状況

・ 理事会の状況

開催年月日	理事	監事	決議事項
R5.4.12	5名	2名	就業規則の改定（案）について
R5.5.25	5名	1名	令和4年度事業報告書（案）について 令和4年度資金収支決算書（案）について 監査報告 理事・監事候補者選任について 評議員会の招集、職務執行状況の報告

開催年月日	理事	監事	決議事項
R5.6.9	6名	2名	理事長、常務理事の選出について
R5.8.1	5名	2名	就業規則の改定（案）について
R5.12.18	5名	2名	令和5年度第1次補正予算（案）について 評議員会の招集、職務執行状況の報告
R6.3.4	6名	2名	令和5年度第2次補正予算（案）について 令和6年度事業計画（案）について 令和6年度資金収支予算（案）について 就業規則の改定（案）について 経理規定の改定（案）について 評議員会の招集、職務執行状況の報告

- 評議員会の状況

開催年月日	評議員	監事	決議事項
R5.6.9	6名	2名	令和4年度事業報告書（案）について 令和4年度資金収支決算書（案）について 監査報告 理事・監事の選任について 職務執行状況の報告
R6.1.11	5名	1名	令和5年度第1次補正予算（案）について 職務執行状況の報告
R6.3.22	5名	2名	令和5年度第2次資金収支補正予算（案）について 令和6年度事業計画（案）について 令和6年度資金収支予算（案）について 職務執行状況の報告

- 監事会の状況

開催日：令和5年5月18日 出席監事：2名
令和4年度業務執行の状況及び財産の状況の監査

- 税理士監査の状況

開催日：令和5年5月13日 税理士：1名
令和4年度事業運営の状況、規程等の順守、経理執行・財産の状況の監査

○ ボランティア、行事の開催等

ボランティアの訪問

内容	開催日		参加者					ボランティア	
			入居者	ショート	デイ	職員	その他	人数	氏名・団体名
昔話・歌・体操等	R6.3.8	金	40	6	4	8		7	津山語りの会 いろりばた
	R6.2.9	金	30	2	3	3		6	
	R6.1.12	金	39	6	5	10		5	
	R5.12.8	金	35	4	4	6		10	
昔話・歌・体操等	R5.11.10	金	37	4	6	12	4	5	
	R5.10.13	金	41	2	5	10		4	
	R5.9.15	金	25	7	6	10		5	
	R5.7.14	金						6	
	R5.6.23	金	38	4	6	7	3	6	
	R5.5.12	金	39	4	5	9		5	
	R5.4.14	金	34	3	5			5	
吹奏楽コンサート	R5.9.9	土						18	リトルウインド
参加者・ボランティア合計			358	42	49	75	7	82	

行事以外のボランティア

内 容	月 日	人数	団体名
草刈り	R5.6.23 金	12	北部地区民生児童委員協議会
縫物	R5.10.10 火	1	個人

行事

行事名	開催日		参加者					ボランティア			費用
			入居者	ショート	デイ	職員	一般	人数	氏名・団体名	内容	
お花見会	R5.4.4	火	63	7		45	2				10,802
お花見ツアー	R5.4.5	水	17								
じゃがいも人参の種植え	R5.4.13	木	3			8					
書道クラブ	R5.4.16	日	9			6					
ガーデンランチ	R5.4.17	月	7			3					
にんじん・ひまわりの種植え	R5.4.19	水	1			3					
ガーデンランチ	R5.4.24	月	8			4					
さつまいも苗植え	R5.5.4	木	1			3					
ひまわりプロジェクト	R5.5.9	火	8		3	9					
紙相撲大会・カ士コンテスト	R5.5.10	水	61	6	3	38					2,250
書道クラブ	R5.5.14	日	21			7					
カラオケ喫茶	R5.5.23	火	35			12					
カラオケ喫茶	R5.6.10	水	48			10					
メンズクラブ	R5.6.11	日	2			1					
わいわいクラブ	R5.6.21	水	12			6					
書道クラブ	R5.6.25	日	20			4					
七夕	R5.7.3	月	17			5					2,310
	R5.7.6	木		7	7						
	R5.7.7	金	17			4					
	R5.7.9	日	30			9					

行事名	開催日		参加者					ボランティア			費用
			入居者	ショート	デイ	職員	一般	人数	氏名・団体名	内容	
じゃがいもの収穫	R5.7.4	火	6			8					
書道クラブ	R5.7.9	日	15			7					
流しそうめん	R5.7.12		32			18					2,226
	R5.7.13										
暑い夏にアイスを食べよう	R5.7.28	金	12			6					
カラオケ喫茶	R5.7.30	日	12			5					
書道クラブ	R5.8.19		20			8					
さつま芋掘り	R5.10.8	日	5			5					
夏祭り	R5.8.2	水	72	6		31		5	夏のボランティア	行事補助	
								1	福祉職場インターンシップ		
								1	美作大学		
敬老お祝い会	R5.9.9	土	67			35			ボランティア12名		8,833
彼岸供養	R5.9.22	金	13		5	6					11,956
ガーデンランチ	R5.10.5	木	9			4					
さつま芋掘り	R5.10.8	日	5			5					
握りすしフェアー	R5.10.11	水	68	4	6	26		3			119,688
書道クラブ	R5.10.15	日	19			7					
秋祭り	R5.10.15	日	26		4	13					25,587
ガーデンランチ	R5.10.20	金	9			3					
玉ねぎの種植え	R5.11.3	金									
屋台村	R5.11.9	木	77	4	5	45					76,530
高倉小学校健康福祉祭り	R5.11.12	日	6			7					
手芸クラブ	R5.11.26	日	12			4					
書道クラブ	R5.12.2	土	19			7					
手芸クラブ	R5.12.23		11			4					
お餅つき	R5.12.28	木	1	4		6					
フラワーアレンジメント	R5.12.29	金	12			7					
門松づくり	R5.12.29	木				3					
新年会	R6.1.1	月	75	2		31					741
新春書初めの会	R6.1.2	火	14			8					
初詣	R6.1.2	火	7			8					
	R6.1.3	水									
初釜	R6.1.11	木	29			7					
カラオケ喫茶	R6.1.21	日	19			6					
節分祭	R6.2.6	火	52	4		15					2,533
ひなカフェ	R5.3.8	水	64		5	30					
書道クラブ	R5.3.10	日	14			4					
春の彼岸供養	R5.3.20	水	26	5	4	6					

行事名	開催日	参加者					ボランティア			費用
		入居者	ショート	デイ	職員	一般	人数	氏名・団体名	内容	
ぐりーんカフェ	R5.4.12			4	2					
	R5.4.27		3	5	2					
	R5.5.11		5	4	2					
	R5.5.26		5	5	2					
	R5.6.8		6	7	2					
	R5.6.26		5	8	2					
	R5.7.27		3	8	2					
	R5.8.10		4	7	2					
	R5.8.24		4	8	2					
	R5.9.7		5	6	2					
ぐりーんカフェ	R5.9.28		5	7	2					
	R5.10.16		2	7	2					
	R5.10.26		5	6	2					
	R5.11.8		7	6	2					
	R5.11.22		7	5	2					
	R5.12.7		4	4	2					
	R5.12.25		4		2					
	R6.1.8		4	5	2					
	R6.2.16		5	4	2					
	R6.3.15		10	4	2					
	R6.3.29		5	5	2					
参加者・ボランティア合計		1208	147	157	604	2	10	費用合計		263,456

○行事食・希望食

行事名	月日	行事献立
お花見会	R5.4.4	〈お花見弁当〉
		ちらし寿司・魚の西京焼き・大豆煮・うまい菜となめこの和え物・茶碗蒸し・桜ようかん
端午の節句	R5.5.5	オムライス・エビフライ・コンソメスープ・メロンゼリー
あじさい寿司	R5.6.12	あじさい寿司・里芋のそぼろ煮・ほうれん草となめこのおから和え・味噌汁
手作り菓子	R5.6.14	あじさいゼリー
七夕	R5.7.7	稲荷寿司・七夕ソーメン・ごぼうの味噌金平・黄桃缶のピーチジュレ
手作りカレー	R5.7.19	合いびき肉・玉ねぎ・人参・ジャガイモ（農園作）
土用の丑の日	R5.7.30	うな丼・ひじきと絹揚げの煮物・味噌汁・きゅうりの浅漬け風
夏祭り	R5.8.2	かき氷・ジュース・わたあめ（おやつ）
敬老お祝い会	R5.9.9	〈デザート〉フリーカットケーキ
握り寿司フェア	R5.10.11	・常食…サーモン・生えび・たまご・鰻・ハマチ ・ソフト…サーモン・生えび・ネギトロ・たまご・ハマチ ・ゼリー…やわらか押し寿司

行事名	月日	行事献立
手作り菓子	R5.11.5	スイートポテト・芋ようかん
屋台村	R5.11.9	焼きそば・自然薯汁・パン・おでん・惣菜
クリスマス	R5.12.25	オムライス（野菜ソース）・エビフライ・ブロッコリーの洋風お浸し・コンソメスープ
餅つき	R5.12.28	あんこ餅・きな粉餅
大晦日	R5.12.31	晦日そば・大根と豚肉の炒め物・みかん缶
新年会	R6.1.1	〈おせち〉 〈お雑煮〉
		有頭海老の旨煮・合鴨スモーク・ほたて旨煮・数の子・高野豆腐の煮物・伊達巻・絵馬蒲鉾・花三色・お煮め・黒豆・若桃の甘露煮・雑煮（もち）
とんど	R6.1.15	ぜんざい・ようかん
節分	R6.2.3	巻き寿司・稲荷寿司・肉金平・うまい菜と椎茸のピーナッツ和え
ひな祭り	R6.3.3	ひな寿司・れんこんと豚肉の炒り煮・茶碗蒸し・フルーツ（パイン缶・黄桃缶）

〈別紙1〉 令和5年度 研修等一覧表

※ 発表/講師/スタッフ等派遣

日 程	内 容	参加者名	人数	場 所	主 催
	【講師等】				
R5.4.23/5.7	実習指導者フォローアップ研修：ファシリ	施設長、Solution課長	2	オンライン	日本社会福祉士会
R5.6.17	社会福祉士実習指導者フォローアップ研修会：講師	solution課長	1	きらめきプラザ	県社会福祉士会
R5.8.5-6	社会福祉士実習指導者養成研修会：講師	solution課長	1	きらめきプラザ	県社会福祉士会
	【インタビュー等】				
R5.4.10	NHK岡山 もぎたてインタビュー	介護士他	5	高寿園	NHK岡山放送局
R5.5.12	オンコール代行についてのインタビュー	施設長、看護師長	2	オンライン	ケアコネクトジャパン
R5.7.12	岡山県県内企業の子育て支援に関する調査	施設長	1	高寿園	岡山県
	【実践報告等】				
R5.5.16	県老人福祉施設職員研究発表会	ユニットリーダー	2	きらめきプラザ	県老施協
R5.7.4	山口県老人福祉施設運営研修会	施設長	1	KAMEFUKU ON PLACE	山口県老施協
R5.8.30	中国地区老人福祉施設研究大会	ユニットリーダー	1	コンベンションセンター	中国地区老施協
R5.10.4-5	CareTEX福岡'23	solution課長	1	マリノメッセ福岡	フティックス株式会社
R5.11.1	福祉機器体験研修会：トークセッション	ユニットリーダー他	2	きらめきプラザ	県老施協
R5.11.16	中国地区老人福祉施設研究大会会長研修会	施設長	1	くにびきメッセ	中国地区老施協
R5.12.5	老施協ICTモデル施設対談	solution課長他	2	Hoops link Tokyo	全国老施協
R5.12.9	介護ロボット研究会	solution課長	1	オンライン	美作大学
R6.2.8	女性活躍推進セミナー	施設長	1	雇用労働センター	津山市仕事・移住支援室

※ 外部研修

日 程	研 修 会 名	参加者	人数	場 所	主 催
R5.5.16	老人福祉施設職員研究発表会	介護士	2	きらめきプラザ	県老施協
R5.5.26	同一労働同一賃金&賃金引上げ助成金セミナー	施設長	1	オンライン	岡山労働局
R5.5.31	社会福祉法人経営者セミナー	solution課長	1	きらめきプラザ	県経営協
R5.6.2	姿勢保持研修会①	介護支援専門員・機能訓練指導員	2	市総合福祉会館	美作地区老施協

日 程	研 修 会 名	参加者	人数	場 所	主 催
R5.6.29	5類移行後の感染対策	solution課長	1	市総合福祉会館	市介護保険事業者連絡協議会
R5.6.29	第4回 With コロナ体制連絡会議	看護師・介護士他	6	ウェビナー	岡山県
R5.7.2	バーセルインデックス評価研修	相談員・機能訓練指導員	2	e-ラーニング	全国老施協
R5.7.10	福祉・介護職員合同入職式	介護士・栄養士他	3	津山鶴山ホテル	岡山県
R5.7.26/R6.1.26	介護労働者雇用管理責任者講習①②	事務局長	1	ゆるびの会/西ふれあいセンター	介護労働安定センター
R5.8.9	姿勢保持研修②	介護士	9	リージョンセンター	美作地区老施協
R5.8.17	介護技術基本講習会	介護士	2	美作大学	県介護福祉士会
R5.8.22.23.29.30	介護福祉士実習指導者講習会	ユニットリーダー	2	きらめきプラザ	県介護福祉士会
R5.8.29-30	中国地区老人福祉施設研究大会	介護支援課長・介護士	5	コンベンションセンター	中国地区老施協
R5.8.30	津山市版ACPファシリテーター現任研修会	看護師長	1	津山市役所	津山市
R5.9.8	施設ケアマネ研修会	介護支援専門員	1	西河原プラザ	ケアマネ協会
R5.9.16	美作地区老施協施設長研修会	施設長・solution課長	2	津山鶴山ホテル	美作地区老施協
R5.9.28	経営協セミナー	施設長	1	リーセントカルチャーホテル	県経営協
R5.9.29	職員と実習生育成のための指導者研修会	介護士・solution課長	3	きらめきプラザ	県介護福祉士会
R5.10.12	スタディラボ	solution課長	1	オンライン	県経営青年会
R5.10.13	福祉ビジョン21世紀セミナー	施設長	1	オンライン	全社協
R5.11.10	中四国B社会福祉法人経営青年会セミナー	solution課長	1	とりぎん文化会館	鳥取県経営協
R5.11.15	中国地区老人福祉施設研究大会会長研修会	施設長	1	くにびきメッセ	中国地区老施協
R5.11.17	商工会議所医療福祉部会講演会	施設長・solution課長	2	津山商工会議所	津山商工会議所
R6.1.18	不適切ケア防止研修	介護士他	13	市総合福祉会館	市介護保険事業者連絡協議会
R6.1.19	クリエイティブセミナー	solution課長	1	第一セントラルビル	県経営青年会
R6.3.21	集団指導	事務員	1	岡山商工会議所	岡山県

※ 会議等

日 程	会 議 等 名	参加者名	人数	場 所	主 催
R5.4.21/5.26/9.26	市介護保険事業者連絡協議会施設部会	施設長	1	津山市役所	市介護保険事業者連絡協議会
R5.5.18	2023夏のボランティア体験説明会	solution課長	1	総合福祉会館	市社協
R5.5.22/12.20/R6.2	県老施協 第1～3回理事会	施設長	1	きらめきプラザ	県老施協
R5.5.24/7.21/9.28/12.20/3.18	県老施協 第1～5回研修委員会	施設長	1	オンライン/きらめきプラザ	県老施協
R5.5.31	県経営協総会・青年会総会	solution課長	1	きらめきプラザ	県経営協
R5.6.5/8.7	商工会議所医療福祉部会①②	施設長	1	津山商工会議所	津山商工会議所
R5.6.14/R6.3.11	県老施協 第1.2回総会	施設長・solution課長	2	きらめきプラザ	県老施協
R5.6.21	市介護保険事業者連絡協議会総会	施設長	1	津山市役所	市介護保険事業者連絡協議会
R5.6.21	県老施協次世代委員会総会	solution課長	1	オンライン	県老施協
R5.7.14/11.30	岡山県経営青年会第1.2回役員会	solution課長	1	きらめきプラザ	県経営協
R5.7.21	中国地区老人福祉施設研修大会実行委員会	施設長	1	きらめきプラザ	県老施協
R5.7.27/8.24/11.7/12.22	市高齢者保健福祉・介護保険事業運営協議会	施設長	1	津山市役所	津山市
R5.7.28/R6.2.2	県老施協 次世代員会第1.2回幹事会	事務員/solution課長	2	きらめきプラザ	県老施協
R5.9.26/11.13/12.22/R6.1.15/2.19	県老施協 次世代員会ホームページ班①～⑤	事務員/solution課長	2	オンライン/きらめきプラザ	県老施協
R6.2.14	第1回 津山市生活体制整備第1層協議体	施設長	1	津山市役所	津山市
R6.3.15	県経営協福祉紹介キャンペーンスタッフ連絡会	solution課長	1	オンライン	県経営協

※ 求人

日 程	催 事 等 名	参加者名	人数	場 所	主 催
R5.7.26	高校生のためのジョブフェア	事業部長	1	市総合体育館	職業安定所
R5.8.18	岡山県北就活フェア	部長・介護士	2	津山市総合体育館	津山公共職業安定所
R5.8.28	おかやま就活フェス	施設長	1	オンライン	職業安定所

R5.9.30	就職フェア	事業部長	1	市福祉会館	県社協
R5.10.6	県北お仕事短見体	事業部長	1	津山商工会議所	津山公共職業安定所
R5.11.1	高校生のためのジョブフェア	事業部長	1	市総合体育館	職業安定所
R5.11.19	福祉の就職フェア	部長・栄養士	2	コンベンションセンター	県社協
R5.11.22	おかやま就活フェス	部長・介護士	2	ジップアリーナ	津山公共職業安定所
R6.1.18	就職内定者との懇談会	solution課長	1	美作高校	美作高校
R6.2.26	津山圏域仕事座談会	事務員	1	第一セントラルビル	津山広域事務組合

※ 視察等受入れ

日 程	施 設 等	名	人数	内 容
R5.4.7	白寿荘（特養）	美咲町	5	ケアカルテの活用
R6.6.30	慈公園（特養）	山口県	6	全老施協モデル事業実地研修 ノーリフティングケア
R5.7.17	神田山長生園（DS）	広島市	2	全老施協モデル事業実地研修
R5.7.27	ル・ソラリオン（特養）	鳥取県	2	全老施協モデル事業実地研修
R5.8.21	神田山長生園（特養）	広島市	4	全老施協モデル事業実地研修
R5.8.23	山陽寿荘（特養）	赤磐市	4	全老施協モデル事業実地研修 ノーリフティングケア
R5.9.13	浮州園（特養）	倉敷市	4	ケアカルテの活用
R5.9.19	岩井あすなろ園（特養）	鳥取県	1	全老施協モデル事業実地研修
R5.9.26	京都府立洛南寮（養護）	京都府	4	全老施協モデル事業実地研修 ノーリフティングケア
R5.10.10	あるなろ（特養）	倉敷市	10	全老施協モデル事業実地研修 看護師業務
R5.11.14	伽の里（特養）	兵庫県	5	全老施協モデル事業実地研修 ノーリフティングケア
R5.11.24	パインスクエア（特養）	赤磐市	3	全老施協モデル事業実地研修 ノーリフティングケア
R5.11.28	グリーンアンドリバーホーム（特養）	総社市	4	全老施協モデル事業実地研修 ノーリフティングケア
R5.12.7	（株）かすみコーポレーション	島根県	5	ICT機器の活用
R5.12.14	セレーノ総社（特養）	総社市	8	介護ICT・介護リフトの活用
R5.12.27	ユニ・チャーム（株）	東京他	6	介護ICT・介護リフトの活用
R6.1.24	あさひ園（特養）	岡山市	4	介護リフトの活用
R6.2.13	広島県次世代委員会	広島県	16	介護ICTの活用

〈別紙2〉 令和5年度 ユニット報告

『ユニット3・4』

『入居者の安全・安心な暮らしを確保できるよう、決められたルールを守り、チームケアを行う』

を重点目標として1年間ユニットスタッフで取り組みました。

- ・ユニットレクや行事参加をすすめ、入居者が生き活きと生活ができるように努めました。
- ・体調の変化を早期発見できるように、毎日の検温を行い、感染予防に努めました。
- ・ユニットミーティングを開催し、日々の振り返りを行い、ケアに努めました。
- ・入居者の安全を確保し、スタッフの身体的負担が軽減できるように適切な介護用品を使用しました。

ユニット費	行事用（工作材料など）	1,000円/月
	日用雑貨	2,000～5,000円/月

『ユニット5・6』

『その人らしい暮らしの継続と、心穏やかな日々が送れるように関わりを持ちます』

を重点目標として1年間ユニットスタッフで取り組みました。

- ・毎日検温を行い素早く体調の変化に気付けるようにしました。
- ・小さなサインを見逃さず、スタッフ同士で情報の共有を行い、安心して生活が送れるように関わりを持ちました。
- ・スタッフ間の報告・連絡・相談を徹底し、統一したケアが出来るように努めました。
- ・丁寧なケアを心がけ、怪我や事故が起きないように努めました。

ユニット費	事務・消耗品	1000円～2000円/月
レクリエーション費		1000円～2500円/月

『ユニット7・8』

『個々に見合った残存機能を活用し、機能向上に努めより暮らしやすい暮らしの継続を提供する』

を重点目標として1年間ユニットスタッフで取り組みました。

- ・毎日ユニットレクや健口体操を行い、入居者皆で楽しんで身体を動かせるよう取り組みました。
- ・リフトの活用により、入居者の安全を確保しつつスタッフの身体的負担が軽減されました。
- ・入居者の気分や体調に合わせてご自分で出来る事をしていただけるようケアを行いました。
- ・活動への参加を無理なく勧め、気分良く参加していただけるよう声をお掛けしました。

ユニット費	行事用（工作材料など）	1,000円/月
	日用雑貨	2,000円/月

『ユニット9・10』

『入居者一人一人のニーズに寄り添い、個性、尊厳を大切に生き生きと暮らせるようなユニットづくり』を重点目標として、1年間取り組みました。

- ・ICT機器を活用し入居者個々が、安心して生活できるように努めました。

- ・認知症に対する理解は不十分です。今後は認知症の理解を深め、対応力向上に努めます。
- ・入居者とのコミュニケーションを大切にし、生活の中に楽しみを持って行き生きたくさせるように努めました。（行事参加、ユニット体操等）
- ・スタッフ間でコミュニケーションを図り、日々の振り返りを行い、統一したケアが出来るように努めました。

令和5年度ユニット費用（ユニット9・10共有）

- ・行事用、アクティビティ用材料（工作材料・本など） 約1000円／月
- ・掃除、衣類補修、洗濯生活用品、家具家電 約3,000円
- ・飲み物、嗜好品（行事用） 約800円／月
- ・季節室内装飾等 約500円／月

＜別紙3＞ 令和5年度 委員会活動報告

○ ケア向上委員会

＜排泄・褥瘡予防チーム＞

『一人ひとりに合った排泄ケアを行う』を目標に取り組みを行いました。

パットホルダーの使用やスタンディングリフトを使用してトイレでの排泄を進めました。

褥瘡スクリーニングシートを活用し危険因子の評価を行いました

陰部洗浄の重要性の広げるため陰部洗浄研修を実施しました。

『皮膚トラブルを予防し褥瘡0を維持する』を目標に取り組みを行いました。

ブレイデンスケール、OHスケールの研修を委員会内で行い、理解を深め統一した評価を実施できるようにしました。

- ・委員会 開催回数 11回
- ・介護士を中心とした陰洗の仕方の研修

【認知症ケアチーム】

認知症状の理解を深め、個々に応じたケアを提供するために、アセスメント方法やアプローチ方法について話し合いました。

また、現状のケアを振り返る機会を設け、今ある課題（BPSD）に対しての新たなアプローチを検討しました。

- ・委員会開催：月1回

【看取りケアチーム】

- ・看取り診断がスムーズに行えるように努めた
- ・看取りケアマニュアルに沿った実践と定期的な見直しを行なう為に振り返りシートを作成しました。
- ・各専門職と振り返りカンファレンスを開催して、今後のケアに活かせるに取り組みました。
- ・予定していた研修会を開催できなかったため、次年度は開催できる時期を検討して計画立案しました。
- ・委員会開催回数：12回

振り返りカンファレンスの開催

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	1	1	2	1	3	3	1	1	0	1	1	1

○リスクマネジメント委員会

リスクマネジメント委員会では、「ヒヤリ・事故」が起こる前の「ハット」を委員会やユニット内で共有し、事故防止に努めました。

施設内研修では、事例を通してグループで原因分析や対応策の再検討を行いました。

事故の集計結果を全職員に周知しました。

- ・委員会開催：月1回
- ・研修の開催：年2回

○アクティビティ委員会

「生活意欲の向上や、楽しみ・喜びの持てるアクティビティを計画する」と目標を立てて、委員会メンバーを中心に、各課、ユニットの協力を得ながら活動しました。感染症の関係でご家との面会制限があるなかで、生活意欲、活性化、楽しみを意識してアクティビティを計画し定期的に開催している書道クラブでは、今年度も地域の文化展に出展して、外出支援を行い展示されている自分の作品を見学して、意欲の向上にもなりました。

恒例となった『寿司ボランティア』来園は今年も好評でした。栄養班と協力をして、全ての食形の入居者・利用者に握り寿司の提供ができ、とても喜ばれていました。

定期的なクラブ活動が増え、新たな企画も増えました。

今年は新たに、『生き生き菜園』で野菜作りに挑戦したり、花壇にひまわりの種をまき成長から開花までを楽しみました。

クラブ・行事企画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
書道	9	21	20	15	20		19	17	19	14		14	168
ガーデンランチ	15						18						33
生き生き菜園	4	1		5			5						15
ひまわりプロジェクト		9			5	3							17
アイスクリーム作り				12									12
フラワーアレンジメント						20			12				32
握り寿司フェア							74						74
初釜										29			29
カラオケ喫茶		35	48	20						19			122
わいわいクラブ			12							8			20
手芸クラブ								12	11		8		31
メンズクラブ			2	2	4								8
外出支援								5					5

- ・手芸クラブ…絵手紙、正月飾り、雛人形
- ・生き生き菜園…人参、じゃがいも、さつまいも
- ・外出…高倉地区健康福祉まつりと文化展へ参加

アクティビティ委員会：月1回開催 10～15名出席